

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 4 月 23 日(2025.4.23)

【公開番号】特開 2025-23196(P2025-23196A)
【公開日】令和 7 年 2 月 14 日(2025.2.14)
【年通号数】公開公報(特許)2025-028
【出願番号】特願 2024-209762(P2024-209762)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 4 月 15 日(2025.4.15)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

受信した信号の種別に応じた視認態様が設定される特定装置に対して信号を出力する信号出力手段と、

判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、

その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を有した遊技機において、識別情報を表示可能な表示手段と、

前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、当該判別の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段において動的表示される動的表示態様を少なくとも含んで構成される特定演出を所定の演出期間で実行する特定演出実行手段と、

30

前記判別手段の判別結果が前記特定の判別結果となったことに基づいて実行される前記特定演出の演出態様として、前記所定の演出期間における所定タイミングで所定の表示態様が前記表示手段に表示される特定の演出態様を少なくとも含む複数の演出態様のうち 1 の演出態様を決定する演出態様決定手段と、

その演出態様決定手段によって前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定の表示態様が表示された後で成立し得る所定条件が成立したに基づいて、前記特定装置が前記特定の判別結果に対応する特定の視認態様に設定され得る特定種別の信号を前記信号出力手段から出力させるための所定制御を実行する所定制御手段と、を備え、前記所定の表示態様は、前記特定装置を用いることを示す態様の画像を少なくとも含む表示態様であり、

40

前記遊技機は、前記所定制御手段による前記所定制御の実行よりも後に前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示され得るように構成され、

前記遊技機は、少なくとも前記判別手段の判別結果が前記特定の判別結果とは異なる外れ判別結果である場合に実行される前記特定演出であって前記所定の表示態様が表示される前記特定演出が開始されてから新たに前記特定演出を開始可能となるまでの間において前記所定制御が実行されないように構成され、

前記表示手段と前記特定装置とは、正面視上下方向に所定距離離間させて配置されるように構成され、

前記遊技機は、

50

所定の取得条件が成立したことに基づいて、前記判別手段の判別に用いるための判別情報を取得する判別情報取得手段と、
その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を、特定数を上限として、前記判別手段の判別に用いられるまで記憶可能な判別情報記憶手段と、を有し、
前記判別情報記憶手段に記憶されている前記判別情報の数に対応する特定表示が前記表示手段に表示され得るように構成され、
前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定条件の成立前に表示されていた前記特定表示が、前記所定条件が成立してから前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示されるまでにおける所定期間においても表示され得るように構成され、
前記遊技機は、前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定条件が成立した場合に、前記表示手段において前記所定の表示態様が非表示となり、少なくとも当該所定の表示態様が表示されていた表示位置の少なくとも一部を含む所定の表示領域で前記特定の判別結果に対応する特別演出が実行された後で前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示され得るように構成されていることを特徴とする遊技機。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機には、液晶表示装置等の表示装置が設けられたものがある。この従来型の遊技機では、表示装置において予め定められた表示態様が表示されることで、遊技者に有利な有利遊技が付与される。また、表示装置には、キャラクタや風景等の様々な画像が表示され、多種多様な興趣演出を実行することで遊技の興趣向上を図っていた。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

30

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、更なる興趣の向上が求められていた。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的としている。

40

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、受信した信号の種別に応じた視認態様が設定される特定装置に対して信号を出力する信号出力手段と、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別

50

結果となったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を有し、識別情報を表示可能な表示手段と、前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、当該判別の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段において動的表示される動的表示態様を少なくとも含んで構成される特定演出を所定の演出期間で実行する特定演出実行手段と、前記判別手段の判別結果が前記特定の判別結果となったことに基づいて実行される前記特定演出の演出態様として、前記所定の演出期間における所定タイミングで所定の表示態様が前記表示手段に表示される特定の演出態様を少なくとも含む複数の演出態様のうち1の演出態様を決定する演出態様決定手段と、その演出態様決定手段によって前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定の表示態様が表示された後で成立し得る所定条件が成立したことに基づいて、前記特定装置が前記特定の判別結果に対応する特定の視認態様に設定され得る特定種別の信号を前記信号出力手段から出力させるための所定制御を実行する所定制御手段と、を備え、前記所定の表示態様は、前記特定装置を用いることを示す態様の画像を少なくとも含む表示態様であり、前記遊技機は、前記所定制御手段による前記所定制御の実行よりも後に前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示され得るように構成され、前記遊技機は、少なくとも前記判別手段の判別結果が前記特定の判別結果とは異なる外れ判別結果である場合に実行される前記特定演出であって前記所定の表示態様が表示される前記特定演出が開始されてから新たに前記特定演出を開始可能となるまでの間において前記所定制御が実行されないように構成され、前記表示手段と前記特定装置とは、正面視上下方向に所定距離離間させて配置されるように構成され、前記遊技機は、所定の取得条件が成立したことに基づいて、前記判別手段の判別に用いるための判別情報を取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を、特定数を上限として、前記判別手段の判別に用いられるまで記憶可能な判別情報記憶手段と、を有し、前記判別情報記憶手段に記憶されている前記判別情報の数に対応する特定表示が前記表示手段に表示され得るように構成され、前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定条件の成立前に表示されていた前記特定表示が、前記所定条件が成立してから前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示されるまでにおける所定期間においても表示され得るように構成され、前記遊技機は、前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定条件が成立した場合に、前記表示手段において前記所定の表示態様が非表示となり、少なくとも当該所定の表示態様が表示されていた表示位置の少なくとも一部を含む所定の表示領域で前記特定の判別結果に対応する特別演出が実行された後で前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示され得るように構成されている。

10

20

30

40

50

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項1記載の遊技機によれば、受信した信号の種別に応じた視認態様が設定される特定装置に対して信号を出力する信号出力手段と、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を有し、識別情報を表示可能な表示手段と、前記判別手段の判別が実行されたことに基づいて、当該判別の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段において動的表示される動的表示態様を少なくとも含んで構成される特定演出を所定の演出期間で実行する特定演出実行手段と、前記判別手段の判別結果が前記特定の判別結果となったことに基づいて実行される前記特定演出の演出態様として、前記所定の演出期間における所定タイミングで所定の表示態様が前記表示手段に表示される特定の演出態様を少なくとも含む複数の演出態様のうち1の演出態様を決定する演出態様決定手段と、その演出態様決定手段によって前記特定の演出態

様が決定された前記特定演出において前記所定の表示態様が表示された後で成立し得る所定条件が成立したことに基づいて、前記特定装置が前記特定の判別結果に対応する特定の視認態様に設定され得る特定種別の信号を前記信号出力手段から出力させるための所定制御を実行する所定制御手段と、を備え、前記所定の表示態様は、前記特定装置を用いることを示す態様の画像を少なくとも含む表示態様であり、前記遊技機は、前記所定制御手段による前記所定制御の実行よりも後に前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示され得るように構成され、前記遊技機は、少なくとも前記判別手段の判別結果が前記特定の判別結果とは異なる外れ判別結果である場合に実行される前記特定演出であって前記所定の表示態様が表示される前記特定演出が開始されてから新たに前記特定演出を開始可能となるまでの間において前記所定制御が実行されないように構成され、前記表示手段と前記特定装置とは、正面視上下方向に所定距離離間させて配置されるように構成され、前記遊技機は、所定の取得条件が成立したことに基づいて、前記判別手段の判別に用いるための判別情報を取得する判別情報取得手段と、その判別情報取得手段によって取得された前記判別情報を、特定数を上限として、前記判別手段の判別に用いられるまで記憶可能な判別情報記憶手段と、を有し、前記判別情報記憶手段に記憶されている前記判別情報の数に対応する特定表示が前記表示手段に表示され得るように構成され、前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定条件の成立前に表示されていた前記特定表示が、前記所定条件が成立してから前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示されるまでにおける所定期間においても表示され得るように構成され、前記遊技機は、前記特定の演出態様が決定された前記特定演出において前記所定条件が成立した場合に、前記表示手段において前記所定の表示態様が非表示となり、少なくとも当該所定の表示態様が表示されていた表示位置の少なくとも一部を含む所定の表示領域で前記特定の判別結果に対応する特別演出が実行された後で前記特定の判別結果を示すための前記識別情報が前記表示手段に停止表示され得るように構成されている。

10

20

30

40

50

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

これにより、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2 3 0 7 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2 3 0 7 7】

1 0

パチンコ機（遊技機）

8 1

第 3 図柄表示装置（第 1 6 制御例における表示手段）

S 2 1 8

第 1 6 制御例における特典遊技実行手段

S 2 1 9

第 4 9 制御例における特典遊技実行手段の一部

S 3 0 3 , S 3 2 1 A

第 4 9 制御例における判別手段

S 2 0 1 5

第 4 9 制御例における特典遊技実行手段の一部

S 2 4 0 6 A , S 2 4 1 2 A

第 4 9 制御例における特定状態設定手段の一部

S 3 6 3 2 G

第 4 9 制御例における第 1 演出実行手段の一部

S 5 9 0 4 G

第 4 9 制御例における第 2 演出実行手段の一部

S 5 9 0 5 G

第 4 9 制御例における第 1 演出実行手段の一部

S 5 9 0 8 G

第 4 9 制御例における特定演出実行手段

S 5 9 3 8 G

第 4 9 制御例における第 1 演出実行手段の一部

S 5 9 4 0 G

S 8 0 0 3

S 3 4 5 1 9 A

第 4 9 制 御 例 に お け る 第 2 演 出 実 行 手 段 の 一 部

第 1 6 制 御 例 に お け る 判 別 手 段

第 1 6 制 御 例 に お け る 演 出 態 様 決 定 手 段

10

20

30

40

50